

<志望校は決まりましたか>

学年主任より

修学旅行が終わって「さあこれからは受験生だ」という学年集会を持ちました。その後、担任の先生と、進路について面談等をしているかと思います。ずいぶん前から具体的な目標を持っている人もいたと思いますが、面談をきっかけに学校選択をしている生徒も結構いると担任の先生から聞いています。

11月13日の進路講演会では、講師の先生が「将来の職業を決めたいうで進学先を選んだ方がいい」と強調されていました。それはそのとおりで、薬剤師になりたいければ薬学部に、看護師になりたいければ大学の看護学部か高等看護専門学校ということになるわけです。しかし、前述のように職業に直結するものもありますが、大学での学びが必ずしも職業に直結するというではありません。ですから、現時点で、将来の職業が決まっていないということもある程度仕方ないことだと思います。そもそも大学は就職するために行くのではなく、学ぶために行くわけです。何を学びたいかが重要です。自分はどんな分野に興味があってどんなことを学びたいかをよく考えましょう。ただそこにはどうしても受験科目が絡んでくるので、学校選択は早いほうがいいわけです。志望校をある程度絞り込んだら、全国にたくさんある同類の学校の中でどうしてその学校に行きたいか、その学校で何を学びたいかを自分に問うてみてください。2月になったら、総合的な学習の時間の中で志望理由書を書いていきます。

長男はこれをやって単語を覚えた。ただ、取りかかるのが遅すぎた。英語の成績が少し良くなってきたのは、それから数ヶ月後。大学入試センター試験には間に合わなかった…。

- ・1日に2時間かけて200単語覚える。
- ・5日で1000個目まで一周できる。
- ・5日を1セットとて
- ・5日×6セット=30日(1ヶ月)というサイクル。

佐藤家・長男のおススメ



当時、結構売れていた本だよ

ちなみに著者曰く「4週目まではかなり苦痛。自分でもなんの頭が悪いんだろうかと思ってしまうこともある。でも5週目になると実感が湧いてくる」…たじろです。

やると決めて、取りかかろう

1月の進研模試(1/17・18)まで、1ヶ月以上あります。冬休みもあります。そういう意味では、英単語の学習には絶好の時期です。とにかく毎日です。本気でやれば1/17までに1000語~1500語覚えられます。今より英語が読めるようになります。さあ、やると決めて、取りかかろう。英単語の勉強いつやるの?「今でしょ!」

次男の英語の成績が少し良くなってきたのは、それから数ヶ月後。大学入試センター試験本番にぎりぎり間に合っ、模試よりいい結果だった。

100語をどうやって暗記するか?方法は至ってシンプルで「高速で繰り返す」だけ!1語あたり3秒で進めると、15分間で100語を3周することができ、これを1単位とする。英語を見る→訳を見る→もう一度英語を見る。これでだいたい3秒。どんどん次の単語に進んで行く。既に覚えてしまった単語に3秒かける必要はない。単位15分を3セット行う。つまり45分が1日の勉強時間。うち1セットは前日の範囲の復習に充てる。

佐藤家・次男のおススメ



- ・1日に勉強する英単語は100語。
- ・1語あたり3秒で進める。
- ・1単位15分を3セット。
- ・10日間で単語帳1冊、30日間で3冊する。

英語4技能の外部検定はなくなったけれど…

英語学習は最重要課題

大学入試に英語4技能の外部検定がなくなって安心して人。ちょっと待ってください。文系理系とも、英語が入試において重要科目であることに変わりはありません。基本は英単語・熟語の学習です。英単語・熟語の学習についての書籍はたくさん出ています。音読がいいとか、書いて覚えるのは効率が悪いとか、単語帳は例文付きがいいとか、例文がない方がいいとか、複数の意味を覚えた方がいいとか、まずは一単語一意味を覚えた方がいいとか、いろいろな勉強が紹介されています。中には極端な例もあります。先日読んだ本には、模試の英語の偏差値が65になるまでは、単語・熟語だけでいい。65を超えたら長文をやると書いてありました。まあ極端ですが、一理あります。単語・熟語が分からないで長文が読めるはずがないと筆者は言っているのです。当然ですね。

3年生の教室に自習監督に行ったときに、英単語の学習について書かれている本があったので手にしてみました。冒頭にこんなことが書いてありました。

「まずはやると決める。」

「短期間に反復。」

毎日少しずつ覚えるなど悠長(ゆうちょう)なことをやっていたのでは、いつまでたっても覚えられないそうです。このことについては、ほぼどの参考書にも共通に書かれています。短期間に反復とはどうやればいいのでしょうか。書籍や、ネットでいろいろな方法が紹介されています。自分なりの方法を見つけよう。

